

2007年度 3級検定試験 解答例と解説

第1問

(解答例)

1. 国は今後、輸入を適宜拡大し、先進技術、鍵となる設備や国内で不足する資源の輸入を増加させる。
2. 世界的情報化時代の到来に伴い、益々多くのハイテク技術が様々な業種で応用されるようになった。
3. 2005年、山東省のGDP（国内総生産）は1.84兆人民元に達し、前年比15.2%伸び、全国第2位であった。
4. 2006年、二国間貿易は国交正常化時の11億米ドルから2,073億米ドルに増加した。
5. わが社は顧客ニーズに基づき、各種規格のガラス製品を受注生産することができま
- す。
6. 一部の大手企業や多くの弱小企業は、激しい競争の中でリスク対応力が弱いため、次々と倒産している。
7. A社は（自社の）ネットワークの強みと顧客層を十分に利用し、一部の海外の先進的製品のエージェントをしている。
8. B社は2008年に上海市場を全面的に開拓し、売り上げを倍増する予定である。
9. C社は近年、経営状態はますます良く、2006年の販売状況は前年比大幅に好転し、これまでの赤字経営を黒字転換させた。
10. D社所在地の工業区は、水、電気、ガスなどのエネルギーは十分に供給されており、会社の正常な製造を保障することができる。

(解説)

1. “关键”は「鍵となる」、「キーポイントの」ことで設備にかかる。
2. “全球”とは全世界のこと。因みに“全球化”はグローバリゼーションを指す。“信息”は情報。“高新技术”は先端技術やハイテクのこと。“各行各业”(gèhánggèyè)は各業種すなわち様々な業種。
3. “国内生产总值”はGDP、国内総生産のこと。“上年”とは基準となる年の前の年、ここでは即ち前年(2004年)を指す。
4. “双边”とは両者間、双務の意味で、ここでは貿易と続くので「二国間貿易」となる。因みに「多国間取引(貿易)」は“多边贸易”と言う。
5. “客户需求”は「顧客ニーズ、客先ニーズ」のことで、「顧客需要」と直訳すると日本語としては少々通じにくくなる。
6. “有规模的公司”は一定の規模(スケール)を持った会社のことで、日本語としては「大手企業」や「大企業」などと意識したほうがよい。“风险”はリスクのこと。

7. “网络优势”とは「ネットワークの強み」即ちこの会社が強固な販売ネットワークを有していることを指す。“代理”は他社製品の（販売などを）代行する、エージェントすること。
8. “拓展”（tuòzhǎn）とは「開拓して発展させる」こと。“翻一番”は二倍になること。今年の全人代では一人当たりのGDPを5年後には“翻两番”即ち4倍にすることを掲げている。
9. “尚可”は“良好”よりは低い、まずまず良いレベルを言う。“其”は“C 公司”を指す。“扭亏为盈”は、赤字を黒字に転じること、黒字化。
10. ここでの“气”はガスのこと。“能源”はエネルギーで、「省エネ」は“节能”、“节省能源”と言う。

第2問：次の文を中国語に訳しなさい。参考解答文中の（ ）内は省略可能で、（ ）の（ ）内の語彙は の部分の単語と互換可能を示す。

1. 率直に申し上げて、御社のオファーは他社より10%も高いと思います。

参考解答：

- a. 坦率地说，贵公司的报价比其他公司的贵10%。
- b. 直率地来讲，贵社的报盘与其他公司相比高(出)10%。

解説：「率直に申し」は“坦率地说”“直率地来讲”“坦白地说”“说老实话”と訳すことができ、「オファー」は“报价”“报盘”でよい。「他社より」は“比其他公司”“与其他公司相比”どちらに訳してもよく、「価格の高い」は“贵”“高”“高出”でもよい。

用語：率直に申し上げ オファー 他社より 高い

2. メーカーの基準により、今回の船便貨物は木箱梱包となります。

参考解答：

- a. 由于厂家(商)标准规定，这次的船运货物为木箱包装。
- b. 根据(按照)厂方的标准，这批装船的货是用木箱打包的。

解説：「メーカー」は“厂家”“厂商”“厂方”“工厂方面”でもよい。「基準により」は“由于～标准规定”“根据～标准”“按照～的标准”でもよい。「今回の船便貨物」は“这次的船运货物”“这批装船的货”と訳し、「木箱梱包となります」は“为木箱打包”または“是用木箱打包的”と“的”を外さないこと。

用語：メーカー 基準により 今回の船便貨物 木箱梱包となります

3. 確実な納期は来週改めてご連絡いたします。

参考解答：

- a. 准确的交货期, 下星期(礼拜)再(给贵方)联系。
- b. 确实的交期, 下星期(礼拜)重新通知给贵方。
- c. 下周我方再次给贵方通知(联系) 确定的交货期(确实的交期)。

解説：「確実な」は“准确”“确实”“确定”でもよく、「納期」は“交货期”“交期”でもよい。「来週」は“下星期”“下礼拜”または“下周”でもよい。「改めて」は“再”“重新”“再次”と訳してよい。「連絡いたします」は“联系”“通知”と訳す。

用語：確実な納期　来週　改めて　連絡いたします

4. 申し訳ありませんが、これは当社の方針でどうしても譲ることができません。

参考解答：

- a. (很)抱歉, 这是我公司的方针, 无论如何也难以(不能)让步。
- b. 对不起, 这属于我公司的方针, 所以怎么也不能让步。

解説：「申し訳ありません」は“抱歉”“很抱歉”“对不起”でもよい。「当社」は“我社”“我公司”がよい。“我司”は最近中国の政府機関に「～司」という部署ができていますので誤解をさけるためこう訳さない方がよい。「当社」と中国語では表現しないので訳さないこと。「どうしても」は“无论如何也”“怎么也”“绝不能”と訳すことができ、「譲ることができません」は“不能让步”“难以让步”と訳すことができ、お勧めは後者である。

用語：申し訳ありません　当社　どうしても　譲ることができません

5. 当方の出荷前検査をもって最終検査（ファイナル）とさせていただきます。

参考解答：

- a. 请以我方的发货(出厂)前检验为其最终检验。
- b. 请把我方的发货(出厂)前检验作为该货的最后一个检验。

解説：「当方」は“我方”“我公司”“弊方”でもよいが、“当方”と中国語では表現しない。

「出荷前検査」は“发货前检验”“出厂前检验”と訳すべきで“检查”は「点検」「チェック」という意味なので訳さないこと。商品検査・品質検査には“检验”を使うこと。「～をもって」は“以～为”“把～作为”“用～当作”でもよく、「最終検査」は“最终检验”“最后一个检验”で“检查”は使わないこと。

用語：当方　出荷前検査　～をもって　最終検査

第3問

1. 解答：“以至”

解説：“乃至”は日本語では（ひいては）という意味で、ここでは通じない。“以至”の後にはこれによって到った結果が後につく。本文では「五回の渡航に失敗しその結果失明した」のであるから“以至”が正解である。“至于～”は「～に到っては」という意味なので本文には馴染まない。意味としては「鑑真和尚の日本への渡航は五度失敗し、ついに両眼を失明したが、それでも初志を変えなかった。」となる。

2. 解答：“寄来”

解説：“寄来”がこちらへ送付するという意味で正しい。“寄上”“寄奉”は拝呈という意味で用いられ、この文には相応しくない。意味としては「出来るだけ早く、貴社全製品のカタログと見積表をご送付下さい。」となる。

3. 解答：“而是”

解説：“然而”は「しかるに」「しかしながら」と切り替えた文が後に続く。“而是”は「～ではなく、～である」という意味で用いられるので、本文に相応しい。“而后”しかもその後」はなので本文にそぐわない。意味としては「『歴史を鑑とする』を強調するのは、恨みを何時までも引きずらせるのでなく、より良い未来を開くためのものである」となる。

4. 解答：“向”

解説：“由～”は「～によって」本文では「貴方によって」となるので相応しくない。“给”は“给你方”となり不適當である。「わが方は貴方にクレームを提起」という意味の文であるので“向”が最も相応しい。意味は「我々にはクレームを提起する権利がある」。

5. 解答：“由”

解説：この文は「買い手が保険料を負担する」という意味なので“由”が最も相応しく、“为”“给”は不適當である。意味としては「国際的慣例では、通常付加保険は買手がその保険料を負担する」である。

6. 解答：“作为”

解説：“作为”は「～として」「成为」は「～となる」「为了」は「～のため」である。従って本文の前後から「貴国の友好的隣国として」というのが正しいので“作为”が正解である。意味としては「貴国の友邦として、中国人民は日本国民が引続きこの平和的發展の道を歩んで行くことに賛成します。」となる。

7. 解答：“以免”

解説：“以便”は「～するように」、「以免」は「～にならないように」、「以期」は「そ

れによって～を期する」という意味である。本文では「後日の修正がないようにする」という意味なので“以免”が最も相応しい。意味は「後日の修正がないよう、L/C 条項が契約書条項と合致していなければならない点に留意されたい。」である。

8. 解答：“基于”

解説：“至于”は「～に到っては」という意味なので本文には馴染まない。“由于”は「～によって」“基于”は「～に基づいて」であるので本文の「このような客観的な事実に基づいて」という文なので“基于”が最も相応しい。意味としては「かかる客観的事実に基づき、両国の指導者は戦略的互惠関係の構築につき共通認識に達した。」である。

9. 解答：“毕竟是”

解説：“毕竟”は「結局」、「毕竟对于」は「結局～にとって～だ」という意味なので、いずれも本文にそぐわない。“毕竟是”は「結局のところは～だ」であるので本文の「共通の利益と比べれば、結局のところ副次的な地位にある」という文なので“毕竟是”が最も相応しい。

10. 解答：“到”

解説：“在”は存在を示す動詞になるか、動詞の前につく前置詞の役割を果たす。しかし本文中では“提前”が前にあるので使えない。“对”は“提前对 9 月中旬”となるので不適当である。“提前到 9 月中旬”であれば本文に相応しいので正解は“提前到”である。意味としては「貴方の要望通り、必ず納期を九月上旬に前倒しします」。

第4問

裁员	(①)	(②)
(③)	gǔfèn	(④)
(⑤)	(⑥)	船積
涨价	(⑦)	(⑧)
(⑨)	fángdìchǎn	(⑩)

解答:

- ① cáiyuán
- ② 人員整理 (する)、リストラ (する)、人減らし (する) 等
- ③ 股份
- ④ 株式
- ⑤ 装船

- ⑥ zhuāngchuán
- ⑦ zhǎngjià
- ⑧ 値上がり（する）
- ⑨ 房地产
- ⑩ 不動産

第5問

3つの設問から成る長文読解である。問1は第4問に似ているが、出題範囲はさらに広い。問2は虚詞の理解力を見るもので、問3は経済・貿易常識が必要であり、文章全体の意味を把握することが前提になる。

- 1. (a) 进口 (b) 代价
- 2. (A) 只有 (B) 在
- 3. ① 資源とエネルギーの節約は、商品の国際競争力強化に役立つ。
② 企業が環境にやさしい商品をより多く開発し生産するよう導き、専用の環境認証マークの使用を認める。